

ぎふ専研レポート

働き方・生き方こころの軸 ②

「自ら活動して他を動かすは水なり」

中小企業診断士 **大野 実雄**

① 水五訓！①「自ら活動して他を動かすは水なり」

◆人間、個々の能力の違いはあるにしても、前向きな姿勢、ひたむきな情熱、言行一致の赤誠などに比べ

* 動かない水は腐る！動かない組織は腐る！動かなければならぬのですが、ただやみくもに動けばいいというものでもありません。動くことに関して大事なポイントがあります。

* 水の保存期間…東京都水道局が発表した情報によると、水道水は常温で3日、冷蔵庫なら10日程度保存できる。川や海の水は流れることで常に循環し、細菌を有機物にふれにくくしている。その結果水が腐りにくい状態を作っている。



④ 人が動くポイント（自ら活動して他を動かすは水なり）

① 先行・先手で動く…仕事は先手・先手と能動的に働きかけていくもので、受け身でやるものではない。
② 具体的に動く…ただ得意先をたくさん訪問すればよいのではない。計画性を持って、策と情報を持って訪問する。そのように具体的に動けば必ず具体的な答が出てくるのである。

③ 継続して動く…100度の水は、ただの熱湯にすぎない。それを10

ば、能力の違いなどはただかか知れていると考えられます。そもそも積極性、熱意、成長意欲、実践躬行、責任感などのいかんによって能力が決まると言っても過言ではないでしょう。
* 赤誠…ひたすら真心をもって接する心
* 実践躬行…自分の力で実際に繰り返し行うこと。

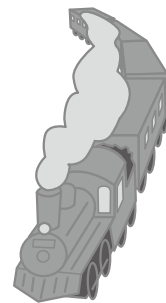


② 動かない「ぬるま湯」を認識する

◆どの会社（組織）でも、残念ながらぬるま湯につきり、今、自分が身をおいている会社（組織）の現況に対しての認識が足りなさすぎる人がいます。会社の現況は、あなた個人の、あなた自身の現況でもあります。間違はなく、給料は出るわ、ボーナスは出るわ、休みもあるわ…安閑としている、目覚めぬ悪しきビジネスパーソン根性の社員は会社（組織）を食い物にするだけです。そんな人はたとえ独立しても、転職しても恐らく



1度にしようと熱し続けることによって、そこから出てくる蒸気で重い鉄の塊である列車を動かすこともできる。（ワットの蒸気機関車の原理）



④ 目的・目標を明確にして動く…何事をするにしても、それをやることの目的と、どのくらいやるかという目標を明らかにして動いていく。
“一丈の堀を越えんと思わん人は、一丈五尺を越えんと励むべし”（法然上人）

⑤ 率先垂範で動く…人は説教では動かぬが、自らが実行すれば動きだす『率先垂範』こそ、人が人に向かう原則である。

“天下を動かそうと思えば、まず自分から動け”（ソクラテス）

“人を感動させようと思えば、自ら感動せねばならぬ”（吉田松陰）

“寝ていて人を起こすな” “他人を走らせようと思ったら、まず自らよく走ることだ” “その身正しければ、令せずして行われ、その身正しからざれば、令すといえども従わず”（論語）

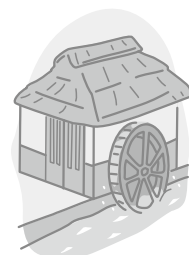
「水車はカッタン、コットン…休み

モノにはならないでしょう。そんな社員が存在を許すことはできません。そんな人たちに回している給料等の原資は、物価高に苦しんでいる顧客の人たちに回す方がなんぼか効果的でしょう。

③ 社員と斜員

① 組織や自分の仕事に対して、斜めに構えている社員を『斜員』といいます。“青春にとって、シラガよりシラケの方が怖い” また、“…くない” “といった言葉に代表されるような被害者意識で固まった『動かない族』になりますと、責任転嫁の言動が必ず表れてきます。管理者（上司）は、これからは事ある毎に部下に“玉”を投げかけて、是非これらのことに『気づき』をさせて下さい。

なく 自ら動いて、白まわす 白が動いて、米できる」



⑤ 積極人間の判定方法かつ積極的人間になるための行動5カ条

① 声、話し方…メリハリのきいた、気力のこもった声および語調
② 目、表情…輝く瞳と明るい表情



③ 動作、所作…俊敏
④ 態度…顔を上げ、相手の目を見ながら話を聞く、話をする。



⑤ 行動…(1) 前の席に座る (2) 進んで発言する (3) 前向きな発言をする（発言内容） (4) 事の本質や核心を押さえた発言をする（発言内容） (5) 言行一致の最大限の努力をする



おの じつ お
大野 実雄
中小企業診断士・販売士

●プロフィール
メーカー、経営コンサルティングファームを経てオオノ経営労務事務所開設。「変化には変化でしか対応できない」を企業支援の基本としている。著書に「売れるように売れば必ず売れる」「働き方・生き方こころの軸」「勝つ企業」等がある。

